する随時開催にも応じています。 民5人以上のグループを単位と 位とする定期開催に加えて、 まちづくりを進めていくため 町



農林業・観光

●麦類を緑肥として活用する輪いる。基準を引き上げてほしい。ル当たり10キログラムとされて ター Ŕ す 政を考慮して検討いたします。 作体系をお願い 成基準は、面積の上限は5 耕作面積や気候条件と町財 助成基準の見直しについて

として町外産と一緒に出荷され、農協に合併後は「ふらの人参」る市場の評([……」) る市場の評価は高いが、ふらの 南富良野産人参の品質に対す

> 誘致による雇用拡大など、夢を ●町づくりにおいて最も重要な 金山木工場跡地と旧金山森林いりたいと考えております。 もって地域の活性化を図ってま してまいりますし、福祉施設の につながるプロジェクトを検討 れた自然を活用して新たな産業業の振興だけに止まらず、恵ま 町づくりにおいて最も重要な

ほしい。 害がでているので雑木を切って なっている。隣接する農地で食林となっており鹿の通り道に 管理センターの官舎跡地が雑木

有者に協力をお願いし、 ●金山木工場跡地については所 また官

> も直接納付できるようにしてほ納付はできるが、郵便局窓口で しい

いはできません。希望される方書では、郵便局窓口での取り扱●現在、町が発行している納入 書 ・ 現 在、 ていただきます。 には、個別に払込票を送付させ

便局で交付できるようにしてほ 住民票などの各種証明書を郵

頻度には見合わないと判断して の費用を試算したところ、利用担することになります。これら 話回線の整備・運用費は町が負 すが、それに伴う機器や専用電 約を結び交付することは可能で ●制度上は郵便局と業務委託契 しい

> ますので状況をみて検討します。ますが、空部屋もあると思われ助手の居宅として使用しており 用させてほしい。 金山コミュニティ ●旧金山診療所は、 ・センター 外国語指導 ・ で 使

防 災 対 策

は、広報車など被災状況に応じください。また、災害発生時に Ŋ 所はどのようになっているのか。災害が発生した場合の避難場 て避難誘導を行い に配布しておりますのでご確認 た「防災のしおり」を町内全戸 ●町では防災計画を策定してお 一時避難場所などを掲載し ます。

町営循環バス

●現在、 更できないと考えています。 幾寅間」と「北落合~森林公園現行の町内1路線は「下金山~ 環バスの併用運行に向けた調整 で乗降できるようにしてほしい
校生を含めて通学生の自宅近く 路事情から現在の運行路線は変 間」の2路線とする方向で考え 便とならないよう便数を増や 作業を進めています。通学に不 変更してほしい。また、 ていますが、冬期間を含めた道 の併用が検討されているが、高 の統合に伴い、スクー 小学校前ではなく東幾寅周りに また、 町営循環バス路線を、 利便性の向上を考慮し スクー ルバスによる循 と「北落合~森林公園 ・ルバスと 中学校 北落合 Ļ

設すると乗車時間が長くなり、 てまいりますが、 乗降場所を増



おり ダイヤ編成の面で困難と考えて 乗客や通学生の身体的負担増と ます。

学校教育

してほし ルバスの運行方法について説明中学校を統合した後のスクー ۱J

と併用する方向で検討しており、運行を図るため、町営循環バス 金山 ● 現 在、 現在の運行時間を「夏ダイヤ」と う調整作業を進めています。 校および部活動に対応できるよ 考えています。 公園間」の2路線とする方向で で通学方法を検討しており、下 冬ダイヤ」の2通りとして登下 スクー → 幾寅間」と「北落合〜 森林 中学校統合推進協議会 ルバスと町営循環バス 更に、 効率的な

なるが、 が、中学生以下については、年来どおりの料金をいただきます で検討しております。 間を通して全線無料とすること 客も同じバスを利用することに を併用する場合は、 中学校が閉校となる地区では 一般の利用者については、 料金はどうなるのか。 一般の利用 従

٠

部を幾寅以外に住んでもらうこ 大きい。統合中学校の教員の一教員が減り地域行事への影響が とはできないか。

●地域の苦境は十分理解してい

外の生徒は、全く知らない教員統合する中学校の幾寅地区以ませんのでご理解願います。 落合、 ては、 ● 生徒の不安を解消するために、 に今勤務されている教職員を ことになり不安だろうと思う。 のもとで新しい学校生活を送る していただきたい 人ずつでも新しい中学校に配置 金 山 拘束できるものではあり 下金山の各中学校

上川教育局に申し入れします。について、教育長を通じ北海道 道職員である教職員の人事異動 中学校の閉校に伴う児童生徒

●教職員の配置人数は、学級数しての対応は考えているのか。学校も出てくると聞くが、町と員、養護教諭が配置できない小 せんのでご理解願います。 もあります。 教頭などを配置できない小学校 によって決められていますので、 数の減少により、教頭、事務職 制度上やむを得ま

のか。 Ιţ 解をいただきました。現時点でら長い年数をかけて地域のご理 教科別の専門的指導の必要性か ●中学校の統廃合につ 小学校の統廃合も考えている 小学校の統廃合は考えてお いては、

市 町 村 合 併

りませ

h

占冠村との合併協議会の議論

かになり次第、合併した場合の村の自立原案(財政推計)が明ら さんに説明する予定であります。 財政推計を作成し、 ならないと考えています。 後までし尽くし、町民皆さんに きはどうなるの が難航しているようだが、先行 しっかりと情報提供しなくては ٠ 占冠村が合併しないと判断し 合併の是非を問う議論は、 か 年明けに皆 占冠 最

が財政は良くなるのか。 合併しないより、合い ます。 迫られることになると思います。 市町村と合併するよう強制的に 道から合併を勧告され、近隣の 面は単独で存続することになり た場合はどうなるのか。 ●その場合は、南富良野町も当 ただし、 国あるいは北海 合併した方

比べて行財政改革はしやすくなやかとなり、合併しない場合と15年間は地方交付税の削減が緩 ると思います。 ●合併した場合は、 特例として

ない。詳しい情報をもっと提供較ができなければ判断しようが合併の是非は、財政推計の比 してほしい

明したいと考えております。し、年明け2月頃に皆さんに説 野町の財政推計とすり合わせて、まれば、既にできている南富良 合併した場合の財政推計を作成 ●12月に占冠村の自立原案が決



てこない。 ●議論をせずに判断するのは容べきではないのか。 行財政改革にもっと力を入れる の合併協議をしているが、順調相当な時間をかけて占冠村と いか心配している。それより に進んでいるとの話しは聞こえ 時間の無駄にならな ŧ

ては、 ます。 将来、 件費の削減や公共料金の見直し とが必ず生きてくると思っていその時には、今努力しているこ などを進めており、 から合併を迫られる時期がくる 合併に至らなかったとしても、 果たせないと考えます。 町民皆さんに対する行政責任は 易かもしれませんが、 一層努力してまいります。 ことも可能性としてあります。 る時期や、 1や、あるいは国や北海道財政的に自立できなくな また、 合併議論と並行して、 行財政改革につい 今後もより それでは 今回は Y

